

【ご意見】

【岩井】

- ・水田の水は千曲川から上がるから、必要ないと思います。
- ・本来の目的に添った形で使用されていない現状では。
- ・高齢化が進み、出席人数が減少し、出席者の負担が多大になり、先の見通しが見えない状態で困難となるため
- ・苗間大堰の人達の考え（苗間大堰の人達は自分たちの水が、水路からもれた水を三区が勝手に使っているという意識）を聞いた時、余りにも考えの違いに驚いた。
- ・先代の人たちの苦勞を考えると簡単に否定もできませんが、長い歴史として後世に残していけばよいのではないかと考えてます。
- ・半世紀以上通水しておらず、今後も通水の見込みがなく、須賀川堰の役割は終わった。維持管理作業も、水田耕作者の高齢化により、参加可能な人は、対象者の70%以下となってしまい、負担が増している。
- ・今後活用する見込みがないから必要ないと思います。
- ・世代交代が進み、改める必要があると思います
- ・土地改良のポンプ更新を検討したほうが良いと思います。よろしくお願いします。
- ・須賀川堰委員の皆様長い間ご苦勞様でした。
 - 1 水路式の管理は誰がするのか
 - 2 スキー場への売買契約はどうなるのか
- ・須賀川堰はもう何年も、使っていないのだから必要ないと思います。
- ・トンネル水源、旧水道水源等の活用も考えたら大堰の貯水によるU字溝ポンプアップ等による水源確保。

（分からない）戦後間もない頃、東京都が、水不足を解消するため千曲川から引水する計画を立て、建設省（当時管轄）が承認すれば実現可能という事を耳にしたことがあった。将来もしそういう事態が生じれば、「土地改良区」の取り水が制限され、樽川水系から取り水し、須賀川堰へ通水することが必要になるかもしれない（取り水、通水とも将来の技術革新では容易なこと）。許可水利権を放棄すると子孫に禍根を残す恐れがありはしないか。従来「水利慣行権」と「堰普請」は表裏一体のものと伝えられてきた。「許可水利権」のみとなった現状で、慣行として行ってきた「堰普請」の必要性はあるか。目的も意味も曖昧な「堰普請」はやめる方向で検討願いたい。

【ご意見】

[岩井東]

- ・須賀川堰を残しても、将来的に見ても、維持管理が大変になり住民の負担が多すぎる。
- ・今以上の節水して使用していく
- ・須賀川堰研究委員会他岩井平区長様方には何かと御苦労して頂きありがとうございました
- ・毎年行なっている須賀川堰フシンについてもやめるべき
- ・千曲川からの取水が今後変わりなく取水できるのであれば須賀川堰からの取水は必要ないと思います(残念ではありますが)
- ・許可水利権だけでもできる物であれば廃止しないでほしいです
- ・水利権、(公水、発電用水利権、水道用水利権、灌漑用水、用水権)が認められない以上、セギ清掃をやってもやらなくても同じなので、必要ありません
- ・今千曲川の水を引いているので、それで良いのではないかと又水を須賀川堰より引くとなると膨大な費用が掛かると思います。
- ・年令と共に須賀川せぎは大変になっていたのも、必要ない意見に大賛成です。
- ・委員の皆様長い間ご苦労様でした。「水田用水以外に使用できない」との結果が出た以上必要がないでしょう。
- ・利用が認められないのであれば、一年に一日程度ではありますが無駄な労力を使う必要はないと考えます。
- ・長年の御苦労いただいた関係者に感謝申し上げますが、現状を見ると今後の活用むずかしいものと思われれます。
- ・千曲川より揚水材場を整備して一つの方向で進んで、もらいたい両天秤をかけるのではなく、よろしく願います。
- ・岩井東、巾用水の活用を考えては
- ・須賀川堰の活用を注意深く見守っていましたが、他用水の活用も検討した方が良いと思う。
- ・来年からセギフシン終了大変ありがとうございます。リソースを千曲川カラの用水に手中していただきますようお願い致します。
- ・はいし
- ・須賀川堰の活用を注意深く見守っていましたが、他用水の活用も検討した方が良いと思う。
- ・来年からセギフシン終了大変ありがとうございます。リソースを千曲川カラの用水に手中していただきますようお願い致します。
- ・はいし
- ・入院中なので分かりません
- ・須賀川堰はあった方が良くと思うが、お伝馬が大変です。新幹線の水を上手く利用できないか？大堰の水の再利用も一つの方法？